

【特別会計 決算の状況】

平成18年度牧之原市の各特別会計決算額は、次のとおりです。

**平成18年度 牧之原市特別会計決算**

特別会計名	予算現額 (円)	歳 入		歳 出	
		収入済額 (円)	収入率 (%)	支出済額 (円)	執行率 (%)
国民健康保険	4,957,010,000	4,917,542,014	99.2	4,676,592,329	94.3
老人保健	4,314,054,000	4,307,809,050	99.9	4,243,936,247	98.4
介護保険	3,307,440,000	3,090,196,491	93.4	2,871,582,107	86.8
土地取得	17,741,000	17,738,518	100.0	17,738,518	100.0
農業集落排水事業	12,104,000	12,106,949	100.0	11,394,335	94.1
計	12,608,349,000	12,345,393,022	97.9	11,821,243,536	93.8

【特別会計 決算の概要】

国民健康保険特別会計	<p>被保険者は、9,522世帯（対前年比+69）22,236人（同△255）という状況です。</p> <p>高齢化や生活習慣病などによる医療費増加に伴い、市国保が負担する保険給付費も増えています。</p> <p>翌年度から特定健診・特定保健指導の推進が始まり、医療費の抑制が期待されます。</p>
老人保健特別会計	<p>平成14年の制度改正により、受給対象者の年齢が引き上げられたため、制度改正以後、対象者は減少の傾向にあります。これにより、歳出額は、前年度より減額となりました。</p> <p>今後、一人当たりの医療費の適正化を図ることが大切になります。</p>
介護保険特別会計	<p>制度改正や事業計画の見直しにより、65歳以上の方の保険料標準額が月額3,600円となりました。</p> <p>この中で、介護が必要にならないよう地域支援事業の実施が義務化され、地域包括支援センターの設置や、さまざまな介護予防関係の事業が行われました。</p>
土地取得特別会計	<p>平成18年度は、新たな用地取得はありませんでした。</p> <p>平成9年度から平成11年度に取得した「緑と文化の丘公園整備事業（大沢・菅ヶ谷）」に係る用地先行取得借入金の元利償還を行いました。</p>
農業集落排水事業特別会計	<p>笠名地区で稼働している下水道事業で、現在63戸が使用しています。</p> <p>主に汚水処理施設の維持管理費と施設整備のために借り入れた費用の返済分を支出しました。</p>

## 【企業会計(水道事業) 決算の状況】

平成18年度牧之原市の水道事業会計決算額は、次のとおりです。

### 平成18年度 牧之原市水道事業会計決算

	予算現額 (千円)	決算額 (円)	予算現額に対する 増減額 (円)	決算比率 (%)
収益的収入	1,075,774,000	1,074,392,422	△ 1,381,578	99.9
収益的支出	1,090,979,000	1,074,040,434	△ 16,938,566	98.4
資本的収入	10,597,000	12,261,350	1,664,350	115.7
資本的支出	318,619,000	309,368,841	△ 9,250,159	97.1

## 【水道事業会計 決算の概要】

安全でおいしい水の提供のため、上水道の維持管理のほか、老朽管の布設替や県などの道路建設改良事業に合わせた配水管新規布設などを行いました。

なお、資本的収支不足額2億9,710万円については、建設改良積立処分金、当年度分消費税資本的収支調整額および過年度分損益勘定留保資金から補てんしました。